



七里小だより

11月号

さいたま市立七里小学校
令和5年11月1日

さいたま市立七里小学校
校長 保坂 泰司

最近、肌寒い日が続くようになりました。季節はすっかり秋ですね。また、着々と冬に向かっていくことを実感させられます。皆様におかれましては、体調を崩されないよう、どうぞお気を付けてください。

さて、先月の7日（土）に、令和5年度 七里小学校運動会を無事に開催することができました。皆様には、日頃からのお子様の体調管理や当日の拍手や声援など感謝申し上げます。運動会のテーマ「何でも挑戦 熱くなれ 七里っ子」のとおり、どの子も今までの練習の成果を存分に発揮していました。今後も、勉強や運動、何に取り組むにしても「熱く」なれるよう教職員一同声かけをしていきます。そして、立派なお兄さん・お姉さんに成長してくれることを願います。とにかく、「熱く」です。

次に、今月の18日（水）～19日（木）に、6年生は修学旅行で日光へ行ってきました。日光では、華厳の滝の見学、戦場ヶ原ハイキングをして、壮大な自然にどっぷり浸かってきました。また、日光東照宮見学では、歴史の重みを体全体で感じることができました。お世話になった宿では、食事の際にご飯やお茶のお代わりをする際に、従業員の方にしっかりと「お願いします」「ありがとうございました」と言う子どもたちの姿を多々見ることができました。今後、どのような場面でも、この何気ない一言を大切にしていって欲しいと思います。

今月は「いじめ撲滅[重点]期間」となります。毎年6月に「いじめ撲滅[強化]月間」として取り組んでいますが、より誰もが安心・安全な環境でのびのび学校生活を送れるよう全児童および全職員で「いじめ撲滅」に取り組んでいきます。取組の一つとして、同じく今月に行われる『「心を潤す4つの言葉」推進週間』を通して、「心を潤す4つの言葉」ならびに「心を元気にする4つの言葉」が飛び交う学校にし、誰もが明るく気持ちのよい学校生活を送れるようにすることで「いじめ撲滅」に迫っていきます。先程述べた修学旅行での子どもたちの一言と同じように、声をかけることには場を和ませるとともに誰もが気持ちよくなれる効果があると思います。また、各委員会では、ポスター作りやビンゴを使って子どもたちの「いじめ撲滅」への意識を高めさせていきます。

最後に、今月は個人面談も行われます。お子様のことで何か気になることがありましたら、担任または学校へ伝えていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

